



R.I. D.2740 JAPAN  
佐世保ロータリークラブ

会長:富永 雅弘 幹事:坂元 崇  
事務所:佐世保市島瀬町10-12 親和銀行本店内 TEL 0956-22-7720 FAX 0956-25-6323  
例会場:佐世保玉屋8階(毎週水曜日) TEL 0956-23-8181  
http://www.sasebo-rc.jp/ E-mail:src@circus.ocn.ne.jp

平成 29 年 11 月 1 日

第 3,282 回例会

NO 17

《本日》会員数 80 名(出席免除会員 24 名)・出席 58 名・免除者欠席 8 名・欠席 14 名・ビジター 2 名・出席率 72.50 %

《前々回》会員数 80 名(出席免除会員 24 名)・出席 62 名・免除者欠席 8 名・欠席 10 名・メークアップ 10 名・修正出席率 100.00 %

## 会長挨拶

会長 富永 雅弘

11月は「ロータリー財団月間」です。ロータリー財団は1917年に当時のアーチ.C.クランプRI会長が、「基金をつくり、世界的規模で慈善、教育、その他の社会奉仕の分野で何か良いことをしよう」と、アトランタでの国際大会で提案したのが始まりです。しかし、この基金への寄付はなかなか集まらず、6年後でも700ドル程度だったそうです。



その後1928年のミネアポリスの国際大会で基金が5,000ドルになったことから、「ロータリー財団」が設立されました。その後1947年にポール・ハリスが亡くなると「追悼は献花ではなく財団の寄付へ」という彼の遺志がロータリアンへ伝えられ、多くの会員から130万ドルの寄付が寄せられました。この寄付がその後の「ロータリー財団」の発展につながりました。

2013年には「未来の夢計画」として世界中のロータリアンがグローバルなニーズに応えられるように新しい補助金制度を導入するなど、よりクラブにとっても身近な財団となるよう努力が続けられています。佐世保ロータリークラブでも「愛のお米贈呈事業」など、この地区補助金を使った事業を行った実績もあります。

財団への寄付にはすべてのロータリアン

が行っている年間2ドルと新会員が入会時に行う10ドルの年次基金への寄付、特別寄付として行う恒久基金への寄付、ポリオプラス等特別なプログラムへ寄付を行う使途指定寄付の3種類があります。年次基金、使途指定寄付への1,000ドル以上の寄付に対してはポール・ハリス・フェローが、また恒久基金への1,000ドル以上の寄付に対してはベネファクターという認証が授与されます。

財団の運営には、自己取引規制や5%ペイアウトルール、投機的運用の禁止などの取り決め事項があり、情報の開示と説明責任も明記されており、公正厳格な運営がなされています。「ロータリー財団」の使命は「ロータリアンが人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて世界理解、親善、平和を達成する事」と定められています。また自らの組織を「寄付を受けロータリークラブや地区を通じて実施される人道的、教育関係の活動に資金を分配する非営利財団である」と定義しています。

財団への寄付は強制ではありません。寄付がロータリーの会員資格の条件でもありません。1917年にわずか26ドル50セントの寄付から始まったロータリー財団は今や10億ドル以上の寄付を受けるほどの規模に成長しました。今後も多くのロータリアンに支えられ、人道的分野や教育面での支援活動に取り組んでいくことが求められています。

## 〔第5回理事会報告〕

1. 年次総会について  
平成29年12月6日(水)  
議題：会長ノミニー選任の件  
次年度理事・役員選任の件
2. 忘年家族会予算及び実施内容について  
平成29年12月16日(土) 18:30より  
佐世保玉屋7階文化ホール
3. 12月例会プログラムについて【承認】  
6日 会員卓話  
平尾幸一会員&河原忠徳会員  
13日 新入会員卓話：中嶋 徹会員  
(日本生命保険相互会社 支社長)  
20日 佐世保市保健福祉部次長(池田副幹事紹介)  
27日 指定休会
4. ローターアクト2690・2740地区交流会への参加について【承認】

## 例会記録

- 国歌「君が代」
- ロータリーソング「四つのテスト」
- ビジター  
佐世保北RC 渡会 祐二さん  
中川 信次さん

## 幹事報告

幹事 坂元 崇

1. 国際ロータリー日本事務局 経理室  
2017年11月のロータリーレートは、  
1ドル=114円です。(参考：10月=112円)
2. 国際ロータリー  
2017年10月職業奉仕ニュースレター：職場を  
超えてスキルを発揮しよう
3. 第2740地区駒井英基ガバナー事務所  
〔お詫び・お願い〕月信11月号訂正用のシール  
配布について  
(シールは月信に添付後、次週配布致します。)

(2)

## 4. 第2740地区ローターアクト

〔第2740地区ローターアクト通信9月号〕  
が届いております。

## 委員会報告

■親睦活動委員会 委員長 坂本 敏

12月16日(土)に予定しております忘年家族会の余興が決まり、早速練習したいと考えております。内容といたしましてはおやじダンサーズを国際大ダンス部の指導のもと、怪我のないよう頑張りたいと思っております。まず1回目を11月14日(火)18:30、国際大の中庭にて行いたいと思います。親睦活動委員会の皆様をはじめ、踊りに自信のある会員の方には、ご参加をお願いします。自薦、他薦構いませんのでよろしくお願いいたします。



## ニコニコボックス

親睦活動委員会 前田 恭宏

佐世保北RC

中川 信次さん、渡会 祐二さん

佐世保北RCから参りました、中川と渡会と申します。本日はどうぞよろしくお願いいたします。

富永 雅弘会長、坂元 崇幹事  
池田 真秀副幹事、岩崎 友晴さん  
廣瀬 章博さん、草津 栄良さん  
福田 金吾さん、坂本 敏さん  
米倉洋一郎さん、円田 浩司さん  
赤木 征二さん、福田 金治さん  
安福 竜介さん、大神 吉史さん  
前田 恭宏さん、松尾 貴さん  
徳川 晃尚さん、増本 一也さん  
筒井 和彦さん、木下 貴夫さん  
川添 秀則さん、安部 直樹さん  
橋詰 文雄さん、納所 佳民さん  
西田 勝彦さん、石田 謙二さん

新会員 黒江章雄さんの卓話に期待してニコニコします。

ニコニコボックス	本日合計	28,000 円
	累計	445,000 円

## 卓 話

### 『九電工の企業文化について』

会員 黒江 章雄さん  
(株)九電工 佐世保営業所 所長



九電工は1944年の創業ですが、翌年の1945年5月には9支店を設立しております。そのなかに佐世保支店があり、当社の中で重要地域として認識されておりました。

自分や山口が入社した年には、創立50周年を迎えることになりました。2008年には福岡本社とは別に東京本社の設置を行い、市場拡大を目指して増員しております。また、今後を見据えて海外展開にも力を入れております。

建設投資額はバブル期に比べ減っておりますが、当社の売り上げ自体は最近右肩上がりです。九州電力さんからの委託業務は全体の16.3%であり、一般工事である電気・空調管で79%の割合を行っております。

近年売り上げが伸長している要因としては、太陽光関係に加え、関東での受注が増加している点が挙げられます。設備工事業界の括りは、この電力系電工と通信系電工・プラント系電工・空調衛生工事があり、海外にも展開をしております。

続いて企業文化についてですが、これは一般的には

- 社員にいつの間にか身につけていく行動(雰囲気)
  - 社員が共通して持っている理念・価値観であり、社員の行動を方向付けるもの
  - 企業の個性、カラー(社風)
- と言えるのではないかと思います。

九電工は企業理念として以下の3点を掲げており、各事業所でも額に入れて掲示しております。

1. 快適な環境づくりを通して社会に貢献します。
2. 技術力で未来に挑戦し、新しい価値を創造します。
3. 人をいかし、人を育てる人間尊重の企業をめざします。

このうち「1. 社会貢献」と致しましては、当社は九州内に117箇所の事業所がありますが、平成28年の熊本大分震災では、延べ6,000名の社員が九州電力さんと共に災害復旧活動に従事しました。また、福岡豪雨水害時にも佐世保から3班応援を出しました。たまたまですが、自分の親族が佐世保から応援班に声を掛けることなどもあって、とても良かったと思っております。

「よさこい」についても九州電力さんと一緒にボランティア活動を行い、お茶を配っておりました。また、先日も事務所周辺の清掃活動や、施設の電気やエアコンの清掃活動を行いました。

企業スポーツという点では、陸上部は着実に活動しておりますが、それ以外にも柔道や剣道も部員を揃えて活動をしております。

また、「2. 技術力での挑戦」と致しましては、当社は技能五輪国際大会に2大会連続で出場しており、本年の10月15日(日)～18日(水)、アラブ首長国連邦アブダビで開催された第44回大会におきましては『世界5位(敢闘賞)』に入賞しました。

また、ハイブリッド発電として、風力+太陽光+蓄電池のオフグリッド制御を行う形で電力を安定供給する仕組みを構築し、松尾さんのハウステンボス・技術センター(株)にて実証実験をさせていただきました。

これは、現在インドネシアのスンバ島にて環境省補助事業として展開されており、そのプロジェクトの起工式が7月13日に現地で行われました。

これまで同島内の電力は、ディーゼル発電機にてまかなわれておりました。これに対し、インドネシア政府が5年前に500kWの太陽光発電設備を建設しましたが、出力が安定せず、また系統連携もうまくいかない状況で、活用が出来ておりませんでした。そこで、鉛蓄電池による安定供給を行い、ロス無く系統に送り出す事業を進めております。7月26日に機材をハウステンボスから福岡に持って行き、出港しました。12月には竣工し、2月まで実証確認を行い、対応していきます。

再生可能エネルギー発電事業は、現在計画のものも含めると950メガの規模となっております。またオリーブ事業につきましては、その生産から販売までを手がけております。パンフを入れておりますので、ご興味があればお声掛けください。よろしくお願い致します。

次に「3. 人間尊重の企業」という点につきましては、人は財という理念のもと人材育成の重要性をトップ自ら発信しており、自分達の事業所もやっていかないとけないという思いで、取り組んでいます。研修施設が鳥栖にあります、その中の朋学庵という施設において、研修前に1時間ほど座禅を組む講座なども設けております。

採用につきましても、近年は200~300人という人材を採用しております。

また、女性の活躍促進として、ローソンとコラボする形での商品開発を行っております。ただし、(余談となりますが)本社のまわりにはセブンイレブンは2店舗あるの



九電エアカデミー



精神修養の場「朋学庵」  
(九電エアカデミー施設内に設置)

ですが、ローソンは離れたところにしかありません。

最後に、九電工の企業文化としまして、

- 電力安定供給の確保を始め、社員は仕事への強い使命感を持っている
- 地域社会に溶け込み、そして地域社会から頼りにされている
- 「企業は人なり」の揺るがない信念をもち、社員を大切に、人財育成、教育への投資を惜しまない

という3点を掲げて、佐世保でも頑張っていきたいと思っております。

どうぞ、よろしくお願い致します。

以上

**\* 11月 例会卓話者予定 \***

- 11月15日 新会員 川添 秀則さん  
(長崎文化放送(株) 佐世保支社長)
- 11月22日 オリパス(株) 福岡支店  
医療国内営業本部 九州営業部  
支店長・部長 瀧口 正晴 様
- 11月29日 ウルトラマラソン世界選手権  
メダリスト 望月 千幸 様

**\* 西海学園高等学校インターアクトクラブ例会予定 \***

日時/11月21日(火) 17:00~  
会場/西海学園高等学校 記念館 会議室

**\* 長崎国際大学ローターアクトクラブ例会予定 \***

日時/11月9日(木) 19:00(食事)~  
会場/ホテルオークラJRハウステンボス

- \* 西海学園IAC、長崎国際大学RACにご出席されますと、メイクアップにもなりますのでご活用ください。
- \* RACへご出席される方はお食事の要・不要の確認をいたしますので、事務局までお知らせください。

(今週の担当: 筒井 和彦)

(カメラ担当: 徳川 晃尚)

**クラブ会報委員会**

委員長 筒井 和彦  
副委員長 徳川 晃尚

委員 田中 信孝・中川 知之・西田 勝彦  
木下 貴夫・中嶋 徹・川添 秀則